

内部階段式ローリングタワーの特徴



昇降が階段で行えます

- ローリングタワーの内側に階段を取付け、内部より昇降ができますので、安全性に優れています。軽量の資材なら、手に持って昇降が可能です。
- 作業床(布板)の昇降口はハッチ式で開閉が自在にできますので、作業床に開口部やすき間ができる事はありません。



手摺柱が折りたためます

- 手摺柱は折りたたみ式ですので、移動する際に梁等の障害物があっても、手摺柱を折りたたむだけで移動が可能です。
- 折りたたみ操作は、手摺柱の中央部のパイプをスライドさせるだけです。一人でも簡単に行えます。



内部階段式ローリングタワーの特徴



きめ細かな墜落防護機能

- 梯子型枠A-2の枠本体の片側開口部、および階段枠手摺と梯子型枠とのすき間に、エンドストッパーを取付ける事により、昇降の際の墜落の危険をほぼ完全に防止できます。

※エンドストッパーは、昇降用には絶対に使用しないで下さい。